2017　No.292　2017年９月号　発行／2017年９月１日

The Ehime Association of Small Business Entrepreneurs

# Ehime Doyu 9月号

【人を生かす経営】=【『労使見解』の精神を生かした経営指針を確立し、社員教育を進め、障がいのあるなしに関わらず、求人を行う経営】

【人を生かす経営の総合実践】=【人を生かす経営を、産学官報金労連携の枠組みで、条例制定･推進運動を通して、地域と企業で実践する】

**2017年度スローガン**　**今こそ、経営者の責任を果たし、「人を生かす経営」を実践し、地域からあてにされる企業をめざそう!**

**同友会理念**　良い会社をつくろう、良い経営者になろう、良い経営環境をつくろうの同友会３つの目的実現に向けて「地域社会と共に歩む」中小企業の自覚をもち「自主・民主・連帯」の精神で企業経営と会運営を行うことです。

**発行：愛媛県中小企業家同友会　編集：広報情報化委員会**

## 目　次

第49回中同協 定時総会in愛知 …… 1
松山支部7月例会 …… 2
四国中央支部7月例会 …… 3
伊予松前･東温･今治支部合同7月例会 … 4
第3回中堅社員研修を開催 …… 6
岡山県新見市より条例視察団来県 … 6
愛媛労連との懇談会を開催…… 7
愛媛県経済労働部産業支援局との懇談会を開催 … 7
鎌田哲雄さんを語る特別例会…… 8
同友会で俳友会……10
会員掲示板……11
第４回理事会 議事録 ……12

## 第49回中同協 定時総会in愛知　地域の期待に応えられる同友会として会員を増やそう!

７月６日～７日、名古屋国際会議場にて中小企業家同友会全国協議会の第49回定時総会が開催されました。テーマは「世界を見据え、地域に生きる～中小企業と同友会の強みを活かして～」と題され、19分科会が設営されました。参加者は総勢1618名、愛媛からも６名が参加して全国の経営実践を学び合いました。

今年度からは鋤柄修さん（愛知）が会長を退任し、新体制として広浜泰久さん（千葉）が会長に、また中山英敬さん（福岡）が幹事長に就任。総会アピール「中同協設立50周年（2019年）に向けて全国５万名会員を達成しよう」が採択され、広浜会長の挨拶では同友会の現在の立ち位置が国を動かすほどの組織へと成長したと評価され、地域の期待に応えていくためにも全国各地の会員増が提起されました。

中同協第49回定時総会　全体会の様子

## 陶冶

### 同友会的就業規則の改訂

就業規則の改訂は、ご承知のとおり、会員企業をはじめ中小企業の雇用形態、就労形態には多様なものがあり、各社においては自社に適応した就業規則を従業員の皆さんとの協議をへて作成、あるいは改訂していただきたいと考えます。▼同友会では中小企業経営の労務問題の大前提としての考え方＝理念として「中小企業における労使関係の見解」をふまえた労務諸問題への対応に努力しています。それは狭く労務管理をとらえるものではなく、「人を生かす経営」、「経営指針づくり」、「共育」活動に結びつくものです。「労使見解」の指摘する「経営者の責任」「対等な労使関係」は転換の時代にあって改めて学び直すべき内容をもっていると考えます。▼以上のような観点に立って、自社の就業規則を従業員の皆さんとともに整備し、「魅力ある企業づくり」「従業員をパートナーと考える企業づくり」をしていただきたいと思います。たとえ従業員が一人であっても、言い方に違いがあってもそこには「労使」の問題は発生します。経営者と従業員が立場の違いを認めあい、従業員の能力と意欲を最大限発揮し、引き出せる就業規則づくりを期待します。まず、前文を重要視して下さい。前文は経営指針、とりわけ経営理念と相通じるものとしての位置付けを求めます。何のために働くのかを討議し、目的意識の統一を図ることが大切です。その主な柱は①中小企業の存在と業界の役割～仕事への誇りや中小企業に働くことの意味を大切にしましょう。②会社の存在価値～創業の目的や方向性を明らかにして夢やロマンを共有し将来展望を拓きましょう。③地域への貢献と就業のあり方～顧客主義徹底を図るために顧客・取引先の意識を把握し、対応できる能力を養うことを求めましょう。④望ましい労使関係～まず人間関係を大切にする社風づくりを明記しましょう。⑤人生設計への実現～お互いの価値観を認めあい、協力しあって自己実現を図る環境づくりを目指しましょう。以上の柱に留意し就業規則の改正を通し、変化の時代に対応できる環境づくりを求めます。特に幹部社員との意思統一、『何のために就業規則が必要なのか』を問います。また、総則では、労使の信頼関係をベースに、人間らしい生き方を求めあうことを明記し、労使とも遵法精神の徹底をはかり、話し合いを原則にする労使関係を確立しましょう。均等待遇と公平、平等の原則の徹底を明記しましょう。（横）

**愛媛県中小企業家同友会**
〒791-8057 松山市大可賀2-1-28 アイテムえひめ　TEL(089)968-3112　FAX(089)968-3107　http://ehime.doyu.jp/

会報誌をよりよくするためにご意見やご感想をください。

# 松山支部７月例会

## 傲慢経営者の気づき

### ～「共に学び共に育ち」を実践したい～

■報告者：**中道　昇** 氏
有限会社モンド　代表取締役／愛媛県中小企業家同友会　理事・松山支部第３地区会幹事長

■日　程：７月13日㈭　　■会　場：松山市青少年センター 大ホール　　■参加者：67名

報告者の中道昇さん(右)と
座長の奥江英記さん(左)

グループ討論の様子

松山支部７月例会は、松山支部第３地区会幹事長を務め、他支部の例会や委員会活動、全国行事にも精力的に参加し、同友会活動を通して「常に学ぶ」ことを実践されている有限会社モンドの中道昇さんの報告でした。

まず初めに「経営者と社員さんの関りはどうあるべきかを学ぶ」という今例会の目的を掲げられ、中道さんの見出した結論の報告ではなく、中道さん自身の「今」を切り取った姿を報告していただきました。

学生時代は演劇の世界に魅了され、その道を志した時期もあり「人と違う」という生き方に意味や価値を抱き、大阪でアルバイトをしながら舞台活動に励んでいた中道さん。36歳の時に現在の会社を設立。同友会入会後は、同友会の魅力を社員さんにも理解させようと、社員さんを幹事会に呼んだり、講師を招き同友会を理解する為の勉強会を開こうとしたりしましたが、社員さんからは「外部からの声や受け売りではなく社長自身の言葉で聞きたい！」と反発され、良かれと思ってやったことが裏目に出てしまいます。中道さんはその頃の自身を振り返り「自分の行動に対する目的を見失っていた。同友会の魅力を社員さんに理解させるのではなく、社員さんと経営者が共に学ぶ場として同友会活動がある。何かひとつでも社員さんの学びにつながれば、という目的を持ち行動するべきだった」と反省すると同時に、社員さんからたくさんの気づきを得ることができたことに感謝されていました。

報告の結びとして「経営者と社員さんは鏡の関係にあります。学んだことはまず経営者自身が実践し、その姿や結果を見せていかなければならない。その経営者の姿に対して意見してくれる社員さんに答えていくのが経営者のあるべき姿。『社員に学ばせよう』ではなく『社員さんから学ぶ』という経営者の学びと実践の姿勢を大切にし、今後の経営につなげていきたいと思います」と報告を締めくくられました。

中道さんの報告を聞かせていただき、経営者と社員さんの良い信頼関係を築くには「相手にどうさせたいか」という一方的な労使関係ではなく、キャッチボールをするイメージで相手の思いや気持ちを「どう受け止め、どう感じて、どう投げ返すか」「ただ投げ返すのではなく、そこに感謝の気持ちを添えること」の大切さを学ぶことができました。中道さん、ご報告ありがとうございました。

**寄稿：浅川　信介さん（スマイルライフ フジ夏目店／松山支部第３地区会）**

## 会員情報：塩見青果　塩見悦夫さん

新入会員の塩見悦夫さん

今回は、2017年３月に松山支部第３地区会に入会されました塩見悦夫さんをご紹介させていただきます。

塩見青果さんは創業されて４年目。当初は、取引先５社からスタートし、現在は約50社と取引しています。主にホテル、飲食店、病院などを取引先とし、野菜、果物を取り扱っています。卸売市場や地元農家はもちろんのこと、遠くは山形、静岡、山口など県外からも直接仕入れるという、お客様のご要望に応えるべく日々奮闘しています。

そして、塩見青果さんの強みは、たとえ全国から仕入れた珍しい食材であっても、お客様が必要としている少量単位で納入していることだそうです。また、普段の業務においても、頼まれた食材を午前中に無人の店舗に納めるだけでなく、午後から再度お伺いして、１日１回は必ずお客様の顔を見るよう心掛けています。

そんな塩見悦夫さんも、これからは同友会での学びを深めていき、大根のように太くて永い企業を目指して頑張ってもらいたいと思いました。

**寄稿：橘　真徳さん（金券センター松山／松山支部第３地区会）**

# 四国中央支部７月例会

## 夢を叶えるため同友会でどう学び、どう実践しているか

### ～大切な時間を共に過ごすスタッフとともに～

■報告者：**宇佐　裕次** 氏
有限会社キャンパス　代表取締役／愛媛県中小企業家同友会　今治支部幹事

■日　程：７月20日㈭　　■会　場：ホテルグランフォーレ　　■参加者：21名

報告者の宇佐裕次さん(左)と同社の黒川洋輔さん(中央)と座長の真鍋豪さん(右)

例会報告の様子

有限会社キャンパス代表取締役の宇佐裕次さん（今治支部）の報告を初めて聞かせて頂きました。過去の同友会大学で、宇佐さんご本人だけでなく参加されていた社員さんも非常に積極的であり、宇佐さんが出席できない時でも積極さに変化がなかった為､正直｢何だろうこの会社は｣と思った事を記憶しています。本来ご報告を聞いてのレポートではありますが、個人的に愛媛同友会で「気になる会員」のお一人であった為、もう少し述べさせて頂きます。私（44歳）より少し上かなと思っていましたが私より年下、それであの笑顔あのバイタリティー。増々興味がわく対象となりました。

今回四国中央支部の討論テーマは「経営理念に基づいて、社員さんを信頼して任せていますか」という内容でしたが、弊社は創業70年、正直社風に「任せる」という言葉は存在しておりません。しかし一方で時代の変化や流れの速さに対応していくにはマンパワーをもっと引っ張り出していかないと同友会でいうところの「良い会社」だけでなく、会社としての将来的な存続に危機感を感じておりました。そういった中、宇佐さんの言葉は非常にわかりやすかったです。「任せる」というと上下的な意味合いとなるが、任せるというよりは職場の環境を作り上げれば自然と任せざるをえなくなるものだと気づかされ、また今自分の向かうベクトルの方向性に間違いはないと確信しました。教えて頂いた環境づくりのポイント①職場で他の人が何をしているか知っている②他人を協力しやすい、されやすい③担当がかわっても仕事がまわる④仕事の創造が当たり前に起き、創造された業務がスムーズにまわる。そのような環境で初めて「グループが個人の力を上回る」。私もそのような組織体にすることが目標であり、また達成後その先に何があるのか見てみたい。宇佐さんも社員さんと小さな一歩を継続的に進めながら、私のはるか先を歩まれていると感じました。宇佐さん、黒川洋輔さん本当にありがとうございました。

**寄稿：宇高　将仁さん（泉製紙㈱／四国中央支部）**

## 会員情報：株式会社こもだ寝装　菰田晃伸さん

菰田晃伸社長が笑顔で出迎えてくださいました

店舗の外観と店舗内

今回は、笑顔の素敵な菰田晃伸社長のお店「ふとんのこもだ･株式会社こもだ寝装」さんをご紹介いたします。1967年に菰田利雄現会長が創業し、四国でも数少ない広い売り場を持つ大型店舗寝具専門店へと発展、2000年に息子である晃伸氏が社長に就任しました。菰田社長はいくつかの法人会を経て2007年に同友会へ入会。本格的に経営について学び始め、社員共育の大切さを知り人材育成に尽力してきました。いまや彼の自慢は、睡眠時の問題を解決するための研修を重ね、眠りの大切さをお客様に伝えることができるピローアドバイザーやスリープアドバイザーといった有能で信頼できるスタッフが揃ってきたことです。「僕は、うちのスタッフはこの業界においては日本一だと思っています」。照れもなく、自信たっぷりに真顔でスタッフの自慢をして下さったあと、「毎日使うものだからこそ、体を休める大切な睡眠を支える寝具や枕のこと、是非、真剣に選ばせて下さい」と、自然ないつもの満面の笑顔になった菰田社長。皆さんも人生の３分の１を過ごすといわれる寝具について、こもだ寝装さんで専門家にアドバイスしてもらってみてくださいね。

**寄稿：森田　文子さん（ハタダ川之江店／四国中央支部）**

# 伊予松前・東温・今治支部合同７月例会

## 『え!! こんなことができるのですか。自分が思っていた障がい者に対する先入観と違っていました』
## ～企業家の皆様の知らない世界へ～

■講　師：**喜安　勝也** 氏
愛媛県立しげのぶ特別支援学校　校長

■日　程：７月21日㈮　　■会　場：松前総合文化センター　　■参加者：53名

講師の喜安勝也氏

座長の好永隆之さん

７月21日、今回初めて、伊予松前・東温・今治３支部合同の例会を開催しました。また他支部からも沢山駆けつけてくださり、53名参加と盛会に行うことが出来ました。ありがとうございました。今回の講師は、愛媛県立しげのぶ特別支援学校校長の喜安勝也氏です。

18歳の時、知人から「ニュースレターを届けて」と頼まれた事が縁で障がいのある方たちと関わるようになり、天職として42年間障がい者教育に携わられた喜安勝也氏の報告会。喜安氏の障がい者教育に愛情を注がれている報告内容は心に響くものでした。私も、障がい者雇用はしているものの、50人以上の企業は雇用が必要の義務的な取組になっていて障がい者雇用は距離のある事柄でしたが、今回報告会に参加したことで少し考え方が変わりました。

喜安氏から、学校生活で生徒さんたちが毎日感動を求め、日々一生懸命努力している様子を教えていただきました。また、坊っちゃん劇場で行われた“みなら特別支援学校”によるミュージカルの公演に向けて生徒さんが稽古に励む姿や、本番を活き活きと無心に演じ、その公演が終わった後のやりきった感、満足感は生徒さんたちの自信に繋がり、その様子を見て、周りも感動させる素晴らしい内容でした。次回の公演は私も観に行きたいと思いました。

障がい者は一人一人違うハンディがあります。それぞれ健常者と比較すると弱点はありますが、弱点だけでなくすばらしい美点がありますよ。と、喜安氏から教えられました。ミュージカルの演技指導をする講師の方は何度も何度も身体で覚えるまで生徒さんに演技指導をされていました。仕事も同じように、出来るようになるまで何度も何度も身体で覚えるまで情熱を持って教えてあげることが必要と思います。仕事を身体で覚えて出来るようになると障がい者も戦力になり、障がい者が努力して成長する姿を会社の中で見ることは、会社で働いている人たちの成長に繋がり、そのことで会社は変って行くのではないかと感じました。障がい者は、弱点が見えるが人より努力する人が多い。健常者は、弱点は見えないが困ることがないので努力しない人もいる。とは言っても、どちらも関わる側の熱意が大切なのでしょう。

講演の様子

最後に、日本理化学工業㈱は、７割が障がい者の会社と聞きました、また愛媛にも沢山の障がい者を雇用されている企業さんがあります。弊社も含め、今回例会に参加した企業さんの中で少しでも多くの企業が障がい者のインターンシップ受入や就労受入の門戸を拡げられることが出来ればと思います。

参加者のみなさん、グループ討議を含め学びの多い良い例会を行うことができました。ありがとうございました。

**寄稿：堀内　章さん（㈱ハート／伊予・松前支部）**

## 会員情報：大成ベルトサービス有限会社　豊田誠さん

今回は、伊予・松前支部会員で大成ベルトサービス有限会社の豊田誠さんをご紹介します。

同社は、豊田さんのお父様（現社長）と、お父様のお兄様２人で45年前に創業された会社で、設立から40年目になります。現在は本社（古川）と工場（砥部）の２拠点で、役員・従業員合わせて10名で営まれております。

搬送ベルトの販売と修理・加工メンテナンスに特化して、他社よりもすばやい対応と、確実な仕事・適正な価格を心がけることで、顧客からの信頼を得、高いリピート率で発注をいただいているそうです。

取引先の業種は、食品会社・選果場・物流業・砕石業など幅広く、様々な種類の機械用のベルトに対応する為に、工具や機械・材料も各種取り揃えられており、「正に職人」の工場内でした。

豊田さんは、大学時代は考古学を専攻されており、特に遺跡に興味があり勉強されたということです。見た目のやさしく大らかな感じとは一転して、映画『インディージョーンズ』の様な野性味あふれる冒険心も備えた方です。大学卒業後に入社され、今は12年目になります。ちょうど近いうちに、社内での役職を決めようと相談していたところだということです。さらに、入社８年目になる弟さんも同時に役員となり、共に力を合わせて頑張りますと意気込みを語られました。

今後も後継者として同友会で共に学び、育っていただきたいなと感じました。益々のご活躍を期待しております。

**寄稿：田中　雅也さん（㈱エヒメタイヤ／伊予・松前支部）**

## 会員情報：有限会社さくら　櫻田直也さん

有限会社さくら代表取締役の櫻田直也さん

2004年東温市において訪問介護事業を創業されました。現在は障がい児の放課後等デイサービス事業にシフトをされて順調に業績を伸ばしており、昨年にはさくらんぼ３号館を開設しました。櫻田直也さんは通信大学で学びながら、障がい児童の支援とそのご家族の幸せの為に日々奮闘をされています。

夏休みは利用者が普段よりも多くなる時期なので、毎年東温校生がアルバイトにきてくれているそうです。こういった経験が思いやりのある人間に育つ糧になると思うので、人間形成のお役にも立っている素晴らしいアルバイトだなと思いました。

常に社員さんを大切にされている櫻田さん、無事故無違反の事業所にもかかわらず最近事業所全ての車にドライブレコーダーを設置されました。相手から事故を起こされた時に社員さんを守る為だそうです。お金が無い無いと言いながら、緊急ではないけど重要な部分に迷いなく投資をされた話を聞いて、社員さんを思う気持ちは本物だなと感じたエピソードでした。

本当は、１号館にお住いの「座敷童」のエピソードも書きたかったのですが、またの機会で！

**寄稿：中村　剛さん（㈱コピー愛媛／東温支部）**

さくらんぼ2号館

事業所前には櫻田さんが手入れしている花壇があります

## 会員情報：アクト・プラス　芥川幸次さん

今治支部会員の芥川幸次さん（アクト・プラス 代表）を、支部長の越智堅太郎さんと事務局の大北で訪問しました。

仕事内容は、書類や図面、写真などをコピーして、出力・製本するというコピー屋（複写業）。単にコピーするだけではなく、誤字を見つければ修正を提案し、必要とあれば依頼主へのヒアリングを行いながら、要望に応じて仕上げていくのが特長です。「うちが作るのは、コピーではなく、お客様の役に立つもの。お客様の隙間を埋めて安心を提供していると自負しています」。その姿勢が顧客との信頼関係を構築し、新規顧客が増え、仕事の幅も広がってきたそうで、「お客様に価値を見出していただいているおかげで、値下げ争いに巻き込まれないのが強みです」とにっこり。

現在のスタッフは、芥川さんと女性パート２名。「女性が働きやすい職場を作っていきたいんです。よく『働き手がいない』と言いますが、それは『働きたい人がいるのに働けない』ということでもあります」と芥川さん。家庭を大切にしながら安心して働いてもらいたいと考えており、そのためにも経営指針の重要性を実感しているとのこと。

また、企業で膨大に保管されたままの紙資料を電子化する、スキャン事業に力を入れ始めた。他の業務の間隙を縫って作業を進めることで、コストを抑えると共に、業務の閑散期を作らないのがねらい。「常に仕事を作り出し、雇用を継続していきます」と力強く締めくくりました。

**文責：大北　雅浩（愛媛同友会　事務局員）**

## 会員情報：有限会社ビー・レビュー 麺屋十銭　奥江英記さん

松山支部第１地区会の奥江英記さんが新会社、株式会社スマートツリーズ・アジアを設立しました。トラックやバスなどの大型車のホイールナットに取り付け、ナットの緩みを目視で簡単に点検できるカバー（商品名　ダスタイト　国際特許取得済）をイギリスから輸入し販売します。

国土交通省は、全国での大型車の脱輪事故は2014年度46件と発表しています。また、事故には至らず届け出のない脱輪も多く発生していると推測されます。「ダスタイトの装着によりホイールナットの緩みを早期に発見し、脱輪事故の予防が期待できる」と奥江さん。毎日の運転手による簡単な目視チェックにより、運転手本人のみならず、運行会社、乗客、荷主、周辺を走行中の車両の安心安全が確保されます。

秋に開催される「えひめ国体」に向け、大型車へのダスタイトの装着を普及させ「安心安全な愛媛県をＰＲしたい」と笑顔で話す奥江さん。大型車を運行する同友会会員企業の皆様も、自社の「安心安全」を一層強固なものとし、差別化を図るべく、ダスタイトの装着を検討されてはいかがでしょうか。

**寄稿：髙橋　大輔さん（ソニー生命保険㈱松山支社／松山支部第1地区会）**

# 第3回中堅社員研修を開催、11社・30名が受講

**担　当：求人教育委員会**

今村暢秀求人教育委員長(上)とガイダンスを務めた米田順哉さん(下)

中堅社員研修講師の松本等さん(左上)、菊間彰さん(右上)、玉井和幸さん(左下)、岩城博之さん(右下)

研修のグループワーク、発表の様子

今年で３年目となる中堅社員研修。昨年の第２回からバージョンアップして行い、受講生はもちろん委員や講師からも高評価でした。

７月３日から始まり、週１回全４講で終了となりました。受講生は11社30名。第１講の「ガイダンス」は米田順哉さん、「中堅社員の役割」は松本等さん、第２講の「コミュニケーション」は菊間彰さん、第３講の「リーダーシップ」は玉井和幸さん、第４講の「モチベーション」は岩城博之さんと豪華講師陣がそれぞれのテーマで話してくださいました。

前講での内容を踏まえた上で次講の内容を進めることでぶつ切りにならず、より濃い内容となりました。

最終講終了後には受講生と講師、委員も含めての懇親会も行い、研修を終えての学びや今後に活かすことの意思表示などを行っていただき、盛会となりました。

労使見解を踏まえ、共に学び共に育つという同友会らしい内容もあり、また来年度も更にバージョンアップしての開催を予定しています。来年度もよろしくお願い致します。

求人教育委員会では９月から同友会大学もスタートします。採用から教育まで一貫して取り組んでいます。是非ご参加・ご協力ください。

**文責：伊井　達哉（愛媛同友会　事務局員）**

# 岡山県新見市より、条例視察団来県

藤岡貞雄中小企業憲章・条例委員長（右から３人目）からエールが贈られました

東温市を訪問

義農味噌株式会社を訪問

７月11～12日に岡山県新見市より、市職員、商工会議所、商工会、同友会より９名が来県され、松山市・東温市・会員企業、また産学連携の視察として愛媛大学へ訪問しました。新見市は東温市と人口が同規模で約３万人、条例制定検討委員会を立ち上げています。各方面から制定の労苦や成果が報告される中、藤岡貞雄中小企業憲章・条例委員長は「できる限り多くの会員や地域の方々が関わるかが成功の鍵だ」と教訓を熱く語られ、視察団の皆さんに温かいエールが贈られました。

**文責：安丸　雄介（愛媛同友会　事務局員）**

# 愛媛労連との懇談会を開催

懇談会の様子

７月25日に自治労連会館にて、昨年に引き続き２度目となる愛媛労連と同友会との懇談会を行いました。同友会では経営者と労働者とは立場が違えども雇用・労働の課題を重視して、労働団体との関係づくりを始めています。

当日は愛媛労連・竹下武事務局長から、今年度の春闘アンケート結果や、最低賃金改定の情勢認識として６月に全国労働組合総連合が記者発表した最低生計費調査を紹介。「普通の暮らし」には都市部も地方も月23万円程度が必要であり、地域別最低賃金が全国の賃金格差を広めているとし、早急に時給1,000円以上、全国一律最低賃金制度の実現を目指していると紹介されました。

同友会からは米田順哉専務理事より、昨年度に松山市中小企業振興条例円卓会議でとりくまれた『松山市若年就業実態調査の概要（配布5000件、有効回答数952件）』を報告。労働法の基礎知識に高卒･大卒で学歴格差があり、ブラック企業に遭遇しても困らない基礎知識の習得が早い段階から求められるなどの結果が報告されました。

本調査は大学と協力し、全国的にも珍しい産学連携による調査としても貴重であり、愛媛労連の取り組まれたアンケートや紹介された調査からも互いに深く学び合うことのできた懇談会となりました。

**文責：安丸　雄介（愛媛同友会　事務局員）**

# 愛媛県経済労働部産業支援局との懇談会を開催

懇談会の様子

７月27日に二番町ホールにて、昨年度に引き続き2度目となる愛媛県経済労働部産業支援局との懇談を行いました。県の新施策の紹介を中心に、①事業承継、②金融問題、③人材確保･育成、④業態転換の４テーマで、正副代表理事･専務理事の参加で意見交流を行いました。

事業承継では、今年度より「えひめ事業承継ネットワーク事業」として県内の事業承継支援スキームが構築されることを紹介。金融面のサポートには新事業創出支援資金の保証料を全額補助で負担ゼロにするなどの施策が紹介されました。また、人材確保･育成の課題では、愛媛県立技術専門校の高い県内就職率94.8％の実績（2015年度修了生）や、企業の人材マッチングを行う「愛媛県プロフェッショナル人材戦略拠点」のとりくみなどが紹介され、制度活用が呼びかけられました。

意見交流では、「補助金に頼らず『自主･自立』を大事にする同友会だが、制度活用も重要」、「施策を会内で情報発信するには垂れ流すのではなく、誰のために何のために目的を明確化して『情報に角度をつけて発信する』ことが重要」、「会報誌などでも施策を紹介できないか？」などの意見が交わされました。

関口訓央・産業支援局長からは「人間尊重の経営」を行う中小企業家同友会へエールが贈られ、引き続き定期的に開催していくことで中小企業の支援策のあり方を深めていくことになりました。

**文責：安丸　雄介（愛媛同友会　事務局員）**

# 鎌田哲雄さんを語る特別例会に全国から200名以上が参加

■日　程：7月23日㈰　　■会　場：ひめぎんホール　真珠の間

2017年３月11日、愛媛同友会創業事務局長の鎌田哲雄さんが逝去されました（享年61歳）。

７月23日、ひめぎんホール真珠の間にて、鎌田さんのご家族主催で「鎌田哲雄さんを語る特別例会」を行いました。鎌田さんは生前「私が死んだらしんみりした場でなく、同友会のグループ討論をしてほしい」と話しておりました。 その言葉もあって“お別れの会”ではなく、グループ討論を通して自分が知らない鎌田さんと出会い、これからも鎌田さんと共に歩んでいくことを確認する場として位置づけ、本例会を行いました。３部構成で、北は北海道、南は沖縄から、会外からも多くご参加いただき、参加者200名を超える盛会となりました。

会場前には鎌田さんがよく着られていたスーツやジャケット、鎌田さんのコメントが掲載された新聞記事やご家族との写真、中同協の皆さんからの寄せ書き等、思い出の品々が展示され、皆さんが思い思いに手に取り眺められていました。

鎌田さんのスーツ等、様々なものが展示されました

**◇第１部　弔辞・献花**

第１部の司会は愛媛新聞社の鈴木孝裕さん。鎌田さんとは20年来のお付き合いで、今治で放送されているFMラヂオバリバリでラジオDJをされており、鎌田さんも“不動の準レギュラー”として出演しています。

専務理事の米田順哉さんの本例会趣旨説明に始まり、鎌田さんへ黙祷。本例会実行委員長で代表理事の田中正志さんから式辞があり、中同協代表として顧問の国吉昌晴さん、友人代表として愛媛同友会会員の大野栄一さんからそれぞれ弔辞を拝受しました。（以下、要約）

第１部司会の鈴木孝裕さん(上)、
趣旨説明の米田順哉さん(左)、
式辞の田中正志さん(右)

○国吉昌晴さん

1984年に北海道同友会から中同協に赴任し、私の任務のひとつは、21県で未設立の同友会を新たに立ち上げることでした。愛媛で事務局長にふさわしい人材を探していると訴えたところ滋賀同友会の廣瀬元行さんから大学の先輩である鎌田さんを紹介され、私はすぐに大阪で鎌田さんとお会いして同友会事務局を勧めました。まず現地を見ようと、松山で設立準備会の皆さんと会ってもらい、松山城の天守閣にも登って、ここに同友会をつくるのだと互いに夢を語り合いました。のちに彼の話によると、私が話した「中小企業の教育力で地域は変わる。地域を変える運動を行っているのが同友会なのだ」という言葉にひかれて入局を決意したとのことです。人材育成を主軸にした愛媛同友会の活動は、彼自身の人生観、哲学と一致していたのだと思います。

中同協として感謝していることは、愛媛同友会が全国行事に積極的に取り組んできたことです。今まで全国交流会を11回開催し、これらは愛媛同友会の財産として蓄積されると共に、全国の運動に大きく貢献をしました。

鎌田さん、同友会運動は不滅であること、私たちはこの運動を通じて、人間が人間らしく生きることのできる社会の実現をめざし歩み続けることを改めてお誓い申し上げます。どうぞ私たちのことを、同友会運動を、さらには日本と世界の行く末を見守り続けてください。心からの御礼を申し上げます。

弔辞を拝受した国吉昌晴さん(上)
と大野栄一さん(下)

○大野栄一さん

鎌田さんと最初に出会ったのは1986年11月。愛媛同友会が設立して翌年のことです。初対面で意気投合して夜中まで話し合ったことを覚えています。以来、31年間、長きに渡りお付き合いをいただきました。親友という言葉は、私はあまり軽くつかい

ませんが、鎌田さんは私の本当の大親友ということで、その言葉を使わせてもらいますよ。

３年前、私の会社が倒産した時に、鎌田さんは自分の体が大変なのにもかかわらず、本当に私を励ましてくれました。「大野さん、いつかまた再起するときには同友会に戻ってきてください。そのときは私がもう一度入会申込書を持って紹介者になります。私が生きている間に必ず戻ってきてください」と私を励ましてくれました。心温まる言葉、本当にありがとうございます。鎌田さんが亡くなった日は３月11日の土曜日でした。その１週間前、お見舞いに行っても、鎌田さんは意識が朦朧として、ほとんど声が出せない状態でしたね。私は、今ここで入会の申し込みを宣言しないとだめだと思いました。「鎌田さん、愛媛同友会に再入会させていただきますよ。やっと何とか仕事ができるようになりましたよ」。そんな声をかけた時に、鎌田さんはうっすらと笑みを浮かべ、本当にかすかな声で「ありがとうございます」と言いましたね。それが私たちの31年間の最後の会話となりました。

鎌田さんの生前の功績を称えるとともに、鎌田さんが同友会会員の皆さんに伝えたかったこと、そして中同協元会長の田山謙堂さんの言葉を添えて、長渕剛の「ひとつ」を送ります。

以　上

その後献花を行い、ご家族の皆様から鎌田さんへのメッセージがあり、第１部が閉会しました。

**◇第２部　鎌田哲雄さんを語らう会**

第２部の司会は米田さん。「モノが違います」と言わしめる"鎌田さんの右腕"。これまで鎌田さんと全国で数多くの報告をしてきました。

各グループで愛媛をはじめ全国の皆さんが鎌田さんについて語り合い、討論し、大盛況でした。グループ発表は愛媛同友会相談役の服部豊正さん、前キャリア教育委員長の武田正晴さん、滋賀同友会専務理事の廣瀬元行さん、聖カタリナ大学教授の山本万喜雄さんの４名に代表してご発言をいただきました。

代表でご発言いただいた服部豊正さん(左上)、武田正晴さん(右上)、廣瀬元行さん(左下)、山本万喜雄さん(右下)

**◇第３部　会食**

第３部の司会は引き続き米田さん。愛媛同友会代表理事の杉本太一さん流の献杯があり、会食が始まりました。

宴もたけなわ、香川同友会の三宅昭二さんからご挨拶いただきました。鎌田さんがよく話されていたルイ・アラゴンの「学ぶとは誠実を胸に刻むこと。教えるとは共に希望を語ること」に触れ、この詩が鎌田さんの人生の大きな指針となっていたこと、ご自身も「同友会理念そのものを詠っている」と思って大事にされていること、そして鎌田さんの精神を引き継ぎ地域に根を張った素晴らしい同友会をつくっていくことを話していただきました。

その後、愛媛同友会代表理事の平野啓三さん、奥様の鎌田ひとみ様から閉会とお礼の挨拶をいただき、特別例会が終了しました。

改めて、全国各地よりご参加いただきありがとうございました。皆様からいただいた愛媛同友会への温かいエールを胸に、これからも努力してまいります。

**文責：難波　賢太（愛媛同友会　事務局員）**

献杯を担当した杉本太一さん(上)と会食の様子(下)

ご挨拶いただいた三宅昭二さん(上)と平野啓三さん(下)

## 会員情報大募集!!

広報情報化委員会では会員皆さんの情報をお待ちしています。
会報誌で自社情報を発信しませんか？
是非、愛媛同友会会報誌を発信のツールとしてご活用下さい！
お問い合わせは愛媛同友会事務局まで。

ICT の知識や技術を活用し、お客様の夢をかなえます。

WEB サイト制作・運用・保守
セキュリティ運用・関連商品導入
システム開発・サーバ構築
ネットワークインフラ構築・電話設備
各種機器販売

株式会社ディースピリット
〒791-1102 愛媛県松山市来住町 1430 番地 1
TEL：089-948-4100　FAX:089-948-4101

# 同友会で俳友会

今月の兼題は「朝顔」です。夏のイメージのある朝顔ですが、初秋の季語に分類されます。立秋を過ぎれば暦の上では秋ですからね。夜明けに咲いて昼にはしぼむ様子に、秋の気配を感じるものです。

## 最優秀賞

### 朝顔や蔓の拳を明日に振り

上甲　洋子さん（イシイ産業／伊予・松前支部）

支柱に巻き付いてない朝顔の蔓の先が風に揺れ、拳を振っているようにみえます。早朝に咲いて昼にはしぼむ朝顔は、次に花を咲かせる明日の朝を心待ちにしているのでしょうか。上五で「朝顔や」と大きく詠嘆し、朝顔の花の映像を読者に与え、中七でカットを変えて朝顔の蔓の先端をクローズアップしています。語順にも気を配った作品です。

## 優秀賞

### 朝顔で色水つくる子の手つき

武田　正輝さん（恭栄自動車株式会社／伊予・松前支部）

朝顔の花を摘んで色水を作る遊びを幼稚園や小学校でしたことのある方も多いと思います。掲句はその色水を作る子どもの手つきを詠んでいます。手つきに焦点を当てているのですが、子どもの真剣な眼差しまで目に浮かんできます。上五の助詞「で」が散文的なので、「の」とすると収まりが良くなります。

## 佳作

### 朝顔や過ぎたる事はもう宜し

上甲　洋子さん（イシイ産業／伊予・松前支部）

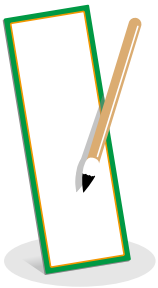
「過ぎたる事はもう宜し」は、過ちを悔いる人、詫びる人への慰めの言葉でしょうか。眼前にそうした人がいるのか、若しくは自分自身に対して言い聞かせているのか、色々な解釈ができる作品です。季語「朝顔」が、過ちを優しく赦してくれます。

**十一月号**
**兼題　「林檎」「林檎園」「林檎狩」　締め切り　九月三十日**

**十二月号**
**兼題　「寒鴉（かんがらす）」　締め切り　十月三十一日**

**一月号**
**兼題　「成人の日」　締め切り　十一月三十日**

講評：髙橋　大輔さん（広報情報化委員会）



八月号兼題「冷奴」最優秀賞の和田千恵子さんには、景品として株式会社世起から商品の詰め合わせを贈呈しました。

**今月の景品は有限会社ビー・レビュー麺屋十銭からです！**

誰かのひらめきが、他の誰かを幸せにする。

ITOMAN
www.e-itoman.jp
□本社／工場：愛媛県四国中央市金生町下分681番地　〒799-0111
□大阪営業所：大阪市中央区内本町2-4-16 オフィスポート内本町7F　〒540-0026
□東京営業所：東京都中央区八丁堀3-17-16 群成舎八丁堀ビル1F　〒104-0032
□四国営業所：愛媛県四国中央市金生町下分798-2 KS会館内　〒799-0111

志賀
豆のことなら何でもご相談下さい
一粒入魂
株式会社志賀商店
愛媛県西条市今在家921番地
TEL:0898-64-1333
HP:http://shiga-mame.co.jp

# 新入会員ご紹介（4名）

（7月20日～8月18日）

**塩見　恵未**（しおみ　めぐみ）
1976年７月１３日生まれ　**松山支部第2地区会**
**Fleur松山 代表 生花店、ウエディング装花卸売業**
〒790-0066　松山市宮田町132-１F
TEL(089)935-7079　FAX(089)935-7079
紹介者／㈲福助珍味　内藤　成博

**角田　智恵**（かくだ　ともえ）
1967年11月16日生まれ　**松山支部第1地区会**
**オフィス　アイ　代表　カウンセリング、社内研修**
〒790-0814　松山市味酒町1丁目9-5
アーバン大手町505号
TEL(090)6284-6668 FAX(089)906-4235
紹介者／㈲ビーレビュー麺屋十銭　奥江　英記

**原田　浩**（はらだ　ひろし）
1962年1月1日生まれ　**松山支部第1地区会**
**㈱誠実村　代表取締役社長　コンニャク製造**
〒795-0071　大洲市新谷乙1522
TEL(0893)25-0101　FAX(0893)25-0062
紹介者／生活協同組合コープえひめ　松本　等

**喜安　勝也**（きやす　かつや）
1957年12月16日生まれ　**松山支部第1地区会**
**愛媛県立しげのぶ特別支援学校　校長**
**肢体不自由教育、病弱教育**
〒791-0212　東温市田窪2135
TEL(090)5912-4515
紹介者／㈱昆布森　好永　隆之

## 会員情報：株式会社岩本商会　仙波誉子さん

株式会社岩本商会さんを訪問しました

社内会議の様子

松山城が見渡せる素敵な会議室がある、大手町の株式会社岩本商会さんへ弓立公司松山支部第２地区会長と内藤で訪問させていただきました。

お話をお伺いした仙波誉子さんは、来年創業80周年を迎える3代目社長でいらっしゃいます。1995年に後継者のお兄様が急逝された為、東京から帰松し同社へ入社。同年、同友会に入会されました。

1938年創業以来、「地域の皆さまの生命、身体、財産を守ること」を使命に掲げ、愛媛県と香川県で消防防災関連事業を展開されています。消防車や消防用資機材、防火服などの専門的な商品から、企業・家庭用の防災設備・避難用品まで幅広い商品を取り扱い、取引き先は県や市町、消防、警察等行政を中心に、企業、家庭など多岐に渡ります。

創業当時の株式会社岩本商会

仙波社長は「企業にとって大切なのは信用と人。肝心なのは購入後のサポートです。その為に、社員を県外や海外の展示会や研修に積極的に参加させています。社員は社会貢献しているという自負で仕事をしてくれています」と従業員さんへの信頼も厚く、労使関係がしっかり出来上がっている素晴らしい企業だと感じました。

更に仙波社長は「時代に即した経営を取り入れながら、創業当時からの『土地を愛し、人を愛し、商品を愛する』という思いを守り、次世代へ繋げていきたいです。」と100年続く企業に向けて熱く語っていただきました。
お忙しい中、大変ありがとうございました。

**寄稿：内藤　成博さん（㈲福助珍味／松山支部第２地区会）**

月々 1,000 円からのお積立で、安心を未来へつなぐ。
あなたの街のライフパートナー
㈱えひめセレモニー「月心友の会」
お問合せは ☎089-945-8787
葬祭会館　月心会館 新川・港南・空港通り・余土　想心季 月館
家族葬会館　月心会館 新川別館・港南別館・空港通り別館　想心季 星館
ブライダル衣裳　ブライダルハウス マリエ
月心グループ

# 2017年度　愛媛同友会　第４回理事会　議事録

【日時】2017年７月27日㈭18時30分～　【会場】二番町ホール
【出席者】理事：24名　事務局員：４名　【委任状提出】15通　【議長】桑波田健　【議事録作成者】安丸雄介

18：30～　開会挨拶：平野啓三代表理事

## 協議事項

⑴経営フォーラム実行委員会について渡部伸哉実行委員長より報告され、参加登録料10,000円、スローガンを確認し、また後援依頼先について協議・意見を頂いた上で確認がされました。後援依頼文書は後日、理事に確認のうえで各後援依頼先への訪問計画を具体化することとしました。
⑵愛媛信用金庫からの依頼について安丸雄介事務局長より報告され、信金との懇親会を行っていくことと、各支部例会へ参加することについて議論され、継続協議していくことで確認されました。

## 承認事項

⑴入会・退会承認
⑵「2017イノベーション四国顕彰事業」の後援依頼について承認されました。
⑶「働き方改革セミナー」（主催：公財・松山市男女共同参画推進財団）全会員発送の依頼が承認されました。
⑷「校庭に東風吹いて」（主催：松山上映実行委員会）例会での配布について承認されました。
⑸えひめ事業承継ネットワーク構築事業にかかわる依頼について会議参加と構成員選出を承認し、構成員には事務局で安丸雄介のほか、会員から中周作会員、松田泰幸会員を選出することで承認されました。

## 報告事項

⑵2017年度愛媛同友会・役員研修会について安丸雄介事務局長より報告されました。第１・２講の同日
開催を含めて全４講として、修了要件には今年度の中同協全国行事１回の参加を含めます。そのほか、止むなく欠席した場合に代わる「補講」の措置等の詳細な実施要項は、最終的に正副代表理事会議にて再協議して企画案内することとしました。
⑶正副代表理事会議、各支部、各委員会等の活動報告について、下記の通り報告されました。
○芳野裕士・経営労働委員長より、現在行っている企業変革支援プログラム学習会についてグループ討論で他社の経営交流を深め充実していると報告され、参加が呼びかけられました。次回：８月８日、19時より会場はエネロ株式会社。
○小田美恵・女性委員会副委員長より、玉井和幸会員による経営指針ワークショップの取り組みが紹介されました。
○今村暢秀・求人教育委員長より、中堅社員研修を終了して初の試みとして参加者・委員との懇親会を行って31名が参加し、充実した研修となったとの参加者の声が聞かれたと報告されました。また同友会大学の参加について特に新入会員の方への参加が呼びかけられました。
○武田正輝・広報情報化委員長より、6/29報道関係者懇談会が6社７名参加で、愛媛経済レポート・四国中央レポートが初参加されたと報告された。また、「『陶冶』の冊子化」は広報情報化委員会で具体化していくと報告されました。
○伊井達哉事務局員より、障がい者委員会の報告として障がい者・児の実習受け入れマップの製作にあたり掲載30社を目標に、受け入れ可能な掲載企業へフォーマットを配信している取り組みが紹介され、協力が呼びかけられました。
○弓立公司・松山支部副支部長より、例会準備会のとりくみとして例会運営のふりかえりやプレ報告者との打ち合わせを綿密に行い、充実した例会づくりをすすめていると報告されました。
○越智堅太郎・今治支部長より、８月例会について報告者の都合により変更となり、経営フォーラムにむけた決起例会とする方向だと報告されました。
○長野禎毅・四国中央支部長より、経営指針塾が６回目を終え会員間で自社の実践を語り合っていると報告されました。
⑷全国・他団体行事の報告
⑸その他

～20：00閉会挨拶：杉本太一代表理事

# 会員情報：株式会社ハーモニープロジェクト　森嘉代さん

ご紹介するのは㈱ハーモニープロジェクト代表取締役の森嘉代さん（2012年入会）。運営店舗の「自然採食 和café 和温（以下、和温）」を訪問しました。㈱ハーモニープロジェクトは2010年に設立。「食の安心・安全・健康」をテーマに、無農薬・自然栽培の野菜などを使い、地産地消に努め、農福連携の支援をしています。

今回訪問した和温は2016年に開業され、先月１周年を迎えました。農薬・肥料・除草剤等を使わず、自然栽培されたお米・お野菜・果物を使用した食・ドリンクを提供しています。

森さんは愛媛同友会について「『同志・仲間がいる』と感じられて非常に心強い。地域に生きる、地域に貢献していく為にも、皆さんと連携して今後も経営をしていきたい」と話してくださいました。

森さんは新たな取り組みとしてこの９月から和温ランチパスを企業向けにご提案したいと考えています。会社の福利厚生として社員さんの健康について考えることが出来るものになっています。詳細に関してはHPに掲載されておりますので、皆さんぜひ検索してみてください。

**文責：難波　賢太（愛媛同友会　事務局員）**

株式会社ハーモニープロジェクト　URL：http://harmony-ehime.com
TEL：089-904-3191
Mail：info@harmony-ehime.com

私たちは ICT で、誰もが働きやすい社会を創出します。

株式会社フェローシステム
http://www.fellow.co.jp/
089-987-6046

特定非営利活動法人フェロージョブステーション
http://npo-fjs.org/
089-945-7698

**システム開発事業・Web 開発事業**
IT を使って、地域の方々の「あったらいいな」を実現するシステム開発、Web 制作を行います。

**就労移行支援事業**
現役で活躍する IT エンジニアが技術支援を行い、障がいを持つ方が就労するためのお手伝いをします。

**就労継続支援 A 型事業**
障がいを持つ方が、仕事を通じて社会的に自立し、地域へ貢献する人財となる就労の場を提供します。

**放課後等デイサービス事業**
障がいをもつ子供たちが、IT 学習を通して、社会性、人間性を身につけ、夢を実現するお手伝いをします。

伊予さつま
あったかご飯にかけるだけ
えひめ南予・中予地方で今も食卓にのる
麦みそと海の幸・山の幸を
まぶして食べる郷土の味
GINO GINO MISO CORPORATION ギノーみそ株式会社

究極の挑戦者

# 麺屋十銭

昔ながらの尾道中華そば

〒790-0004 愛媛県松山市大街道2丁目3－15
携帯 080－5669－0865

---

ALTERATION & CLEANERS

## 清水屋クリーニング

私たちが考える良いワイシャツとは、
エリが綺麗なこと。
着心地がしなやかでハリがあること。
清潔でいられること。

E-mail shimizu@infomadonna.ne.jp
〒790-0053 愛媛県松山市竹原４丁目 8-47
TEL 089-941-7388
FAX 089-947-2833

---

矢野質店

## 有限会社矢野商事（矢野質店）

住所:松山市花園町2番地3　電話:089-941-4044

---

夢にえがお
いっせいグループ
Issei Group
http://issei-g.jp
「食」を通じて笑顔の輪を広げます。

居酒屋 ぶらぶらある記
089-933-6716

Cafe&DiningBar haco
cafe&DinigBar haco 朝生田店
089-935-8558

居酒屋ダイニング おだいどこ
089-913-6050

うまいもんおとぎばなし 花咲か爺屋
089-968-6836

釜飯と串焼 とりでん三番町店
089-915-1194

釜飯と串焼 とりでん
とりでんのうめん店
089-968-1753

居酒屋 銀の鶏
089-927-1778

レストラン 愛彩館
089-955-2008

名物炭火炙り焼き 浪花屋 鳥造
089-993-6188

お酒の販売店 媛の蔵
089-947-6817

---

## 弁護士法人 たいよう

四国の躍進は地域企業と法律家の連携で

愛媛県弁護士会所属　代表弁護士／吉村紀行

愛媛県　松山事務所　☎089-907-5601
愛媛県　大洲事務所　☎0893-59-0353

---

リース車両メンテから、愛車の「困った」、点検まで

トータル・カーメンテナンス
## 恭栄自動車株式会社

松山市堂渕通1丁目8-2 〒790-0054
TEL 089-972-1228(代)
FAX 089-971-4419

---

保険調剤・ヘルスケア

## 平野薬局グループ

株式会社 平野

エコアクション21

〒794-0028 今治市北宝来町2丁目2-22
TEL (0898) 32－0255
FAX (0898) 32－0350

---

税理士法人
## asitao
（あしたお）

― 明日を拓くパートナー ―

安部 真 ／ 井上 徳之 ／ 近藤 壮 ／ 十河 篤史

〒790-0066 愛媛県松山市宮田町 186 番地４ 松山駅前ビル４F
TEL：089－948－8294 FAX：089－948－8296

---

## 『企業の人のつながりを支えます。』

【提供サービス】
・社外総務支援サービス
・労使トラブル解決支援サービス
・会社を守るリスク管理支援サービス
・人事制度構築支援サービス
・社風向上支援サービス

SRP
認証番号：1600609

### 横本社会保険労務士事務所

〒791-3120 愛媛県伊予郡松前町1350-6
TEL 089-984-2078 FAX 089-984-8533
URL http://www.humanity.co.jp

---

別注・取付家具
リフォーム・インテリア家具

Abé FURNITURE CONSTRUCTION

## 有限会社阿部木工

〒791-1113 愛媛県松山市森松町135番地1
TEL(089)976-2679 FAX(089)976-6493
E-mail：info@abe-mokkou.jp
URL：http://abe-mokkou.jp

～災害に強いまちづくりをお手伝いします～

家庭用からプロ仕様まで／消防・防災の専門商社

㈱ 岩本商会

(本社) 〒790-0067　松山市大手町1丁目10番地1

TEL (089) 947-2111
FAX (089) 947-2116

高松支店　TEL (087) 867-3820
宇和島営業所　TEL (0895) 22-3141
姫原倉庫　TEL (089) 924-4015
http://www.iwamotosyoukai.co.jp

夢文化 創造企業

株式会社ハート

http://www.heart-ltd.jp/

手加工の協力会社を募集しております

総務 東 までお問合せください

クリスマス菓子詰め合せ商品や
バレンタインチョコ、ひなまつり菓子など
お菓子ギフト商品のメーカーです

大可賀事業所
〒791-8505 愛媛県松山市大可賀3-150-8
TEL 089(952)0810㈹ FAX 089(952)8101

NPO法人
家族支援フォーラム

しょうがいのある方の地域生活をサポートします。

めん処 矢磨樹

Happy Clean

ゆるり茶屋 夢家

CLUB HOUSE yume ya クラブハウス夢家

http://www.h7.dion.ne.jp/~kazoku/

MOVE YOUR HEART!

服部製紙株式会社
HATTORI PAPER MFG. Co.,Ltd.

〒799-0112　愛媛県四国中央市金生町山田井171－1
TEL0896-58-3005　FAX0896-58-3306
http://www.hattoripaper.co.jp

ENEOS

JXエネルギー株式会社特約店

日興石油株式会社

| | | |
|---|---|---|
| 本社 中の川SS | 松山市湊町4丁目1番地2 | 089(931)3221 |
| 三番町SS | 松山市三番町6丁目4－17 | 089(941)7685 |
| カーフォート かもがわSS | 松山市鴨川2丁目17－1 | 089(978)1616 |
| 和気SS | 松山市和気1丁目473－1 | 089(979)2044 |
| 配送センター | 松山市空港通4丁目3－39 | 089(972)1002 |

ハト飛来防止用忌避剤
「ハートジェル」販売・施工代理店

株式会社トータル・ビル・サービス

松山市松前町2丁目8－3

TEL 089-946-3255

ハート飛来防止用忌避剤 ハートジェル Pigeon Evasion Jell HATO JELL

ハトの被害に頭を抱えていませんか？「ハートジェル」はハトの習性を研究して完成した、ハトを傷つけずに追い払う特殊ジェルの忌避剤です。テスト施工無料。
※器具やネット等の取り付けと違い、建物の美観を損ないません。
※効果は1年以上持続し、添付面を汚染することもありません。
お気軽にお問い合わせください。

環境と未来(あした)を考えるシステムの包装商社

株式会社パステムマツザワ

| | | | |
|---|---|---|---|
| 本社 | 〒791-8507 | 松山市久万ノ台695番地1 | TEL 089－925－7811 |
| 中央市場営業所 | 〒791-8016 | 松山市久万ノ台348番地1 | TEL 089－924－3380 |
| 宇和営業所 | 〒797-0045 | 愛媛県西予市宇和町坂戸542-4 | TEL 0894－62－8980 |
| 新居浜営業所 | 〒792-0872 | 新居浜市垣生3丁目310－11 | TEL 0897－67－1788 |
| 広島営業所 | 〒733-0804 | 広島市西区山手町17－3 | TEL 082－235－1003 |
| 高知営業所 | 〒780-8040 | 高知市神田971－1 | TEL 088－833－3433 |
| 徳島営業所 | 〒771-0204 | 徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保200－1 | TEL 088－698－1585 |
| 香川営業所 | 〒761-2403 | 丸亀市綾歌町岡田西1081番地18 | TEL 0877－35－7010 |
| パックマート久万ノ台店 | 〒791-8016 | 松山市久万ノ台684－1 | TEL 089－924－2475 |

和洋菓子製造

株式会社世起

愛媛県伊予郡松前町北川原 1240-1
TEL089-984-6658

よりよいくらしの想いをかたちに

共同購入・宅配・店舗・福祉・共済・旅行・プレイガイド

コープえひめ

本部/松山市朝生田町3-1-12
TEL (089) 931-5201
http://www.coopehime.or.jp

あったかい味お届けします

株式会社 ナカフードサービス
NAKA FOOD SERVICE

松山市大可賀2丁目2-12　☎952-1156